

令和元年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報										整理番号	014								
事務事業名	ふれあいサポーター事業費				補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	02	項	01	目	10	事業	02
担当部	市民生活部	担当課	市民課		担当係	市民相談室				係									
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称:)				根拠法令及び市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称:) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称:)													

2 事務事業の目的										当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。									
現状課題	少子化の大きな要因である未婚化・晩婚化の流れに歯止めをかけるために男女の出会いの機会の提供や支援、結婚相談を実施している。常総市では、委嘱されたふれあいサポーターが連絡会を組織して「ふれあいパーティー(婚活パーティー)」を開催する等の活動を行っている。				誰・何を対象に	結婚を希望している概ね20歳から45歳以下の男女				望ましい状態	結婚希望している男女の出会いの場やふれあいの場を提供することを通じて、少子化の大きな要因である未婚化・晩婚化に歯止めをかけ、また常総市への定住促進を促し人口減少にも歯止めをかける。								
	どのような方法・手順で				市の広報やお知らせ版、ホームページ、ふれあいサポーターによる個別相談、(一社)いばらき出会いサポートセンターのホームページにより、パーティーの開催について周知募集を行う。今年度からFacebookやtwitter等のSNSへの発信し広く募集を行っている。また申し込みについても、いばらき電子申請届出サービスを利用しての申し込みが可能になっている。														

3 事務事業の主たる成果指標										数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。									
指標名	成婚者数	単位	組	目標値	3	目標年次	令和3	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	この事業を通じて、1組でも多くのカップルが成婚に至ることができるように支援を行う。									

4 事務事業の実績 ㊦										当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。											
年度	平成28年度				平成29年度				平成30年度												
	業務名				業務名				業務名												
	活動量				活動量				活動量												
事務事業を構成する主な業務	①	ふれあい(婚活)パーティー			3回	①	ふれあい(婚活)パーティー			3回	①	ふれあい(婚活)パーティー			3回						
	②	結婚相談(毎月2回 第1・3日曜日)			24回	②	結婚相談(毎月2回 第1・3日曜日)			24回	②	結婚相談(毎月2回 第1・3日曜日)			24回						
	③	連絡会議(月1回)			12回	③	連絡会議(月1回)			12回	③	連絡会議(月1回)			12回						
	④					④	啓発活動			1回	④	啓発活動			1回						
	⑤					⑤					⑤										
	⑥					⑥					⑥										
	⑦					⑦					⑦										
	⑧					⑧					⑧										
	⑨					⑨					⑨										
	⑩					⑩					⑩										
	⑪					⑪					⑪										
	⑫					⑫					⑫										
目標値に対する実績値				0	組	目標値に対する実績値				2	組	目標値に対する実績値				2	組				
決算額	計	903,525	円	内訳	特定財源		円	計	996,504	円	内訳	特定財源		円	計	1,209,311	円	内訳	特定財源		円
				一般財源	903,525	円		計		996,504	円	一般財源	996,504	円		計		1,209,311	円	一般財源	1,209,311
(住民一人あたりの行政コスト)				15	円	(住民一人あたりの行政コスト)				16	円	(住民一人あたりの行政コスト)				20	円				

5 担当者評価 ㉠										実施したことによる成果や問題点を記入してください。									
成果	目標は設定していない	成果内容	ふれあいパーティーのカップル数は、3回開催して13組成立したが、その後成婚に至るケースはあまりなく、参加者を市内に限定していないので、追跡調査は難しい状況である。																
	問題点	「常総市ふれあいサポート入会申込書」を提出してくれている方には、カップル成立後定期的に交流をし、追跡調査は可能であるが、飛び込み参加の方、市外、県外の方も多く、プライバシー問題やセクハラ問題に発展しかねないデリケートな事案なので慎重に行わなければならない。ふれあいパーティーに参加する女性の方が少なく定員20名に満たないことが多い。																	

6 担当部長及び担当課長評価 ㉡										担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。									
事務事業の方向性										<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由	結婚を希望する者同士の出会いの場の提供や結婚相談などの活動を精力的に活動しているが、成婚率が低いのが現状である。しかし、市が抱える少子化対策や人口問題(定住促進等)のために、今後も同様な活動を積極的に継続していくことが望ましい。																		

7 実施計画 ㉢										今後3年間の事業内容について、どのようなことを・どの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の「歳出の計」と「歳入の計」は一致させてください。										
年度	令和元年度				令和2年度				令和3年度											
事業内容	市長より委嘱を受けたふれあいサポーター(結婚相談員)が、少子化の大きな要因でもある未婚化・晩婚化の流れに歯止めをかけるために、男女の出会いの機会の提供や支援及び結婚相談を実施している。ふれあいサポーターが連絡会を組織して趣向を凝らした「ふれあいパーティー(婚活パーティー)」を開催し、カップル誕生を通じて成婚につながるような支援を行っている。				市長より委嘱を受けたふれあいサポーター(結婚相談員)が、少子化の大きな要因でもある未婚化・晩婚化の流れに歯止めをかけるために、男女の出会いの機会の提供や支援及び結婚相談を実施している。ふれあいサポーターが連絡会を組織して趣向を凝らした「ふれあいパーティー(婚活パーティー)」を開催し、カップル誕生を通じて成婚につながるような支援を行っている。				市長より委嘱を受けたふれあいサポーター(結婚相談員)が、少子化の大きな要因でもある未婚化・晩婚化の流れに歯止めをかけるために、男女の出会いの機会の提供や支援及び結婚相談を実施している。ふれあいサポーターが連絡会を組織して趣向を凝らした「ふれあいパーティー(婚活パーティー)」を開催し、カップル誕生を通じて成婚につながるような支援を行っている。											
	【取組状況】				【取組状況】				【取組状況】											
	【予算】				【予算】				【予算】											
成果指標	指標名	成婚者数	単位	組	目標値	3	指標名	成婚者数	単位	組	目標値	3	指標名	成婚者数	単位	組	目標値	3		
	予算額	歳出	計	1,220			千円	歳出	計	1,112			千円	歳出	計	1,142			千円	
		特定財源				千円			特定財源				千円			特定財源				千円
		一般財源	1,220			千円			一般財源	1,112			千円			一般財源	1,142			千円
		計	1,220			千円			計	1,112			千円			計	1,142			千円

8 財務アドバイザーの見解										結婚を希望する者同士の出会いの場の提供や結婚相談などの活動を精力的に活動しているが、成婚率が低いのが現状である。しかし、市が抱える少子化対策や人口問題(定住促進等)のために、今後も同様な活動を積極的に継続していくことが望ましい。									
---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

9 行政改革懇談会(市民)の意見										担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。行政側がリードして取り組むことは重要である。デリケートな内容ではあるが、常総市の将来のためにも根気よく継続していただきたい。なお、アンケートなどを実施して参加者のニーズなどを聞き、単に「楽しかった」だけで終わらせることなく、目標である成婚者数を伸ばすためにも工夫を凝らしながら実施していただきたい。何年かに1回は旅行感覚で遠方に赴き、一泊二日での開催なども検討してみたい。									
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

10 最終評価(行政改革推進本部) ㉣										実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。									
事務事業の方向性										<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由	平成29年度に、ふれあいサポーター(結婚相談員)の拡充が図られた。今後も、結婚を希望する出会いの場の提供を継続して実施し、結婚相談の活動を積極的に行う。また、茨城県のマリッジサポートとの連携強化も引き続き実施していく。																		

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ㉤										実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。									
事業内容	H30年度より事業充実を図るためふれあいサポーターを22名に増員したが、定例会・ふれあいパーティー等に仕事上の都合により出席できないサポーターが何名かみられるため、2年任期が終わる令和2年度から増員前の18名に戻したい。																		